

国土強靱化対策（5か年加速化対策）の効果事例

一級河川山賀川（新守山川）河川改修事業（守山市金森町一他）

令和5年9月
滋賀県南部土木事務所

位置図



対策概要

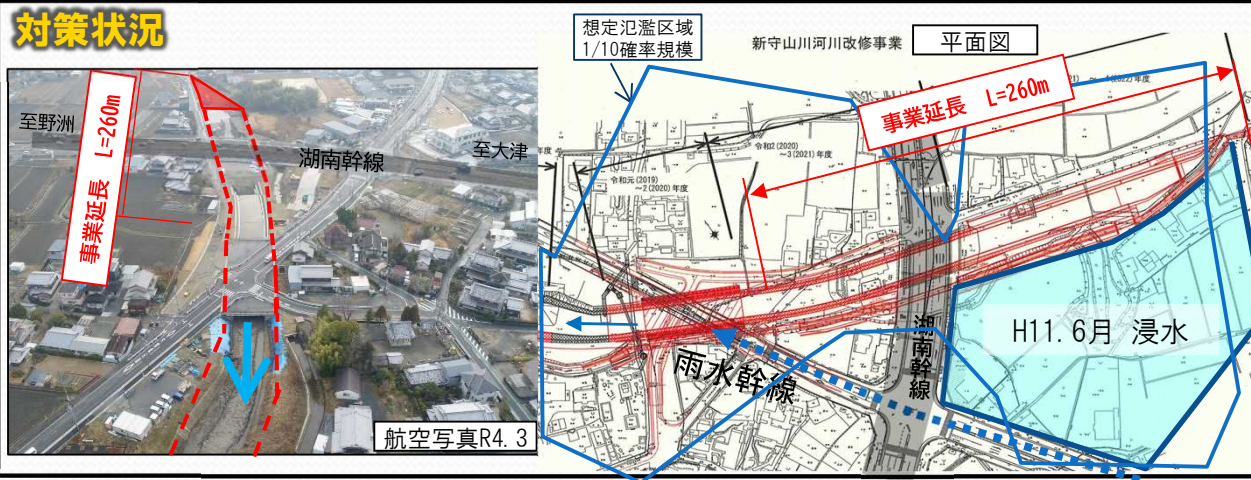
主な事業	対策内容	対策規模	事業費	対策期間
河川改修事業	河道掘削	10年確率降雨	約7億円	令和2年度～

淀川水系一級河川山賀川（新守山川）は、洪水を安全に流下させるため、甲賀・湖南圏域河川整備計画に基づき、河道掘削等を実施中。平成11年6月の豪雨による浸水面積3.0ha、床下浸水11戸の被害等たびたび浸水被害が発生しているが、5か年加速化対策により前倒しで河道掘削を実施したことにより、令和3年8月大雨においては浸水被害を防止している。

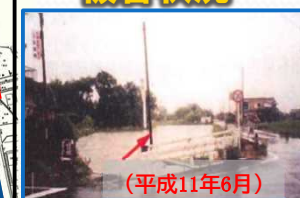
全体計画

- R2国補正（加速化1年目）**
事業内容：河道掘削工
築堤工
事業費：80百万円
- R3当初**
事業内容：河道掘削工
築堤工
事業費：120百万円
- R3国補正（加速化2年目）**
事業内容：河道掘削工
築堤工
事業費：90百万円
- R4当初**
事業内容：河道掘削工
築堤工
事業費：140百万円
- R4国補正（加速化3年目）**
事業内容：河道掘削工
護岸工
事業費：120百万円
- R5当初**
事業内容：河道掘削工
護岸工
事業費：38百万円

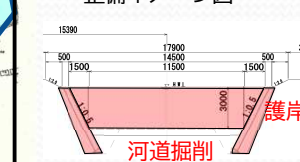
対策状況



被害状況



整備イメージ図



事業効果

